



2009年度調査研究部会活動報告

株式会社インターネットイニシアティブ
加藤雅彦

2010 年 6月11日

調査研究部会



調査研究部会とは

主に調査活動と技術的研究や勉強会などを行う部会。

JNSAで例年行っている被害額調査や市場調査以外にも、製品・サービス調査や勉強会なども積極的に行う。また、技術的研究としてはIPv6やクラウドコンピューティングなどの新技術の研究、その他勉強会などを行う。

2009年度部会・WG活動



- **部会**

- 第1回 2009/06/25

※議事録はJNSAのWebに掲載
(JNSA会員のみ閲覧可能)

被害調査WG、市場調査WGは
この後に別途発表があります

- **セキュリティ被害調査WG**

- 第1回 2009/04/13
- 第2回 2009/06/22
- 第3回 2009/08/17
- 第4回 2009/09/14
- 第5回 2009/12/07
- 第6回 2010/02/22

- **セキュリティ市場調査WG**

- 第1回 2009/06/17
- 第3回 2009/09/01
- 第4回 2009/09/18
- 第5回 2009/10/06
- 第6回 2009/10/23
- 第7回 2009/11/11
- 第8回 2009/12/03
- 第9回 2009/12/18
- 第10回 2010/02/08、10、12

2009年度開催セミナー



- BCMS適合性評価制度に関するセミナー
 - 開催日時および場所
 - 2009/09/09 @JNSA事務局1F会議室
 - コーディネーション
 - 大塚商会 佐藤氏
 - 講師および講演内容
 - ◆ (財)日本情報処理開発協会 情報マネジメント推進センター
副センター長 高取 敏夫氏(60分)
 - ・BCMS適合性評価制度の概要、今後の予定
 - ・BCMS適合性評価制度と他認定制度との関係
 - ・インテグレータ、コンサル等へ期待すること
 - ◆ ニュートン・コンサルティング株式会社
代表取締役社長 副島 一也氏(60分)
 - ・BCMSに市場性
 - ・IT-BCPの実態と必要性
 - ・インテグレータ、コンサル等へ期待すること
 - 開催後アクション
 - WG化は時期尚早と判断。今後様子を見てWG化等の検討を行う

2009年度開催BoF



- クラウドセキュリティについて考える(IIJ 加藤)
 - 開催日時および場所
 - 2010/01/22 16:00-18:00 @IIJ本社会議室
 - 内容
 - 以下のような内容について参加者とディスカッションを行った
 - そもそもクラウドとは何か？
 - セキュリティ的なトピックは？
 - JNSAとして何か発信することは？
 - 開催後アクション
 - 標準化部会とのコラボレーションを今後模索することとした
- IPv6時代のセキュリティについて考える(BBSEC 佐藤氏)
 - 開催日時および場所
 - 2009/01/08 16:00-18:00 @JNSA事務局1F会議室
 - 内容
 - 以下のような内容について参加者とディスカッションを行った
 - 現状で判明しているセキュリティ的な課題の提示
 - JNSAとしてのアクション
 - 開催後アクション
 - 2010年度WG化を行うこととした
- 学術界とのギャップ解消検討(筑波大 金岡先生)
 - 開催日時および場所
 - 2009/04/15 16:00-18:00 @JNSA事務局1F会議室
 - 内容
 - 以下のような内容について参加者とディスカッションを行った
 - 何がギャップなのか
 - ギャップがどうして生まれるのか
 - » 届かない・拾えないニーズ。解消努力が評価されない
 - ギャップ解消のために
 - お互いの要望その後のアクション

•※本BoFは2010/4実施だが計画上2009年度中
開催であったため2009年度BoFとして報告する

2009年度活動総括



- 従来からの活動は順調だが、新規の活動は停滞気味であった
 - 市場調査WG、被害調査WGは順調に活動中
 - セミナー1本・BoF3本を開催
 - IPv6セキュリティ検証WGは立ち上げが2010年にずれ込み
 - クラウドセキュリティについては具体的なアクションに落ちていない

2010年度に向けて



- 従来からのWG活動は引き続き継続
- 新規活動としてIPv6セキュリティ検証WG
- クラウドについては活動のあり方を別途協議する
- BoF、セミナーについて要望があれば開催していく
- 各種事業についても積極的にバックアップを行っていく予定

